

対象年度		令和 2年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		財政管理事務経費						予算事業名		財政管理事務経費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令					
			02	01	04	0501	経常経費						
総合計画体系	5協働で進める持続可能なまちの実現(自治・行財政運営)						事業の区分		一般事業				
	5-2自立した行政経営の確立 (行財政運営・広域連携)												
	①効率的な行財政運営						担当課係等		財政課				
事業期間		継続 (年度～令和 2年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
財源の確保と事業費の削減を図り、計画的な財政運営と自立した行政運営を目指す。													
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】						
・予算編成方針の策定 ・財政計画の作成 ・予算ヒアリング、査定 ・予算の決定 ・予算書作成 ・統一基準に基づく財務書類の作成、公表 ・固定資産台帳更新 等							市財政事務						
							【事業をとりまく環境の変化】 長年の懸案事項であった新市庁舎建設に着手したことにより、財政的には公債費の増加に伴う財政指標の悪化が見込まれ、また移転費等の臨時的経費により、特に令和2年度の予算編成は非常に厳しいものになると思われる。加えて逆井調整池（周辺）整備や新工業団地の整備など、重要事業が実施に向けて動きつつある中、限られた予算をどのように振り分けていくか、全庁的な合意形成が必要となっている。						
【令和 2年度 事業内容】				【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】					

■事業費

		H30年度		R01年度				
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0	
	県		支	出	金	0	0	
	地		方		債	0	0	
	そ		の		他	0	0	
	一		般	財	源	9,694	10,435	
歳入計 (千円)		9,694		10,435				
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)		金額 (千円)		金額 (千円)			
	09	旅費	0		14			
	11	需用費	1,279		1,506			
	13	委託料	8,415		8,855			
	14	使用料及び賃借料	0		40			
	19	負担金補助及び交付金	0		20			
歳出計 (千円) (A)		9,694		10,435				
伸び率 (%)				7.64				
備 考	総合計画 137ページ 予算書 37ページ							

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性		
妥当性	実施主体の妥当性		
	手段の妥当性		
効率性	コストの効率性・人員効率		
公平性	受益者の偏り		
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画）	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入）	